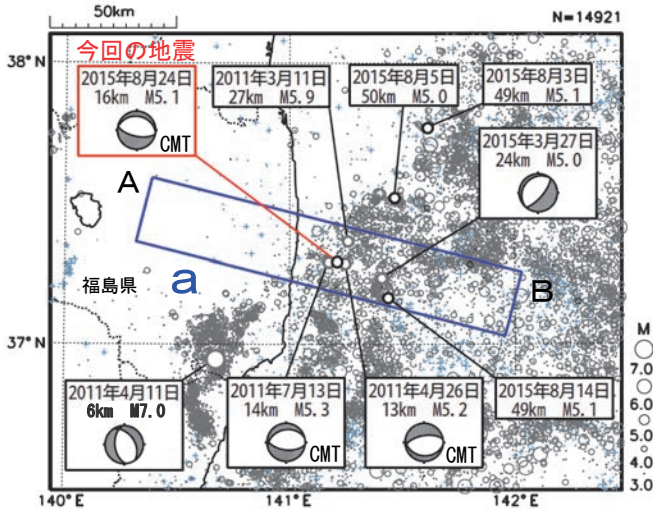


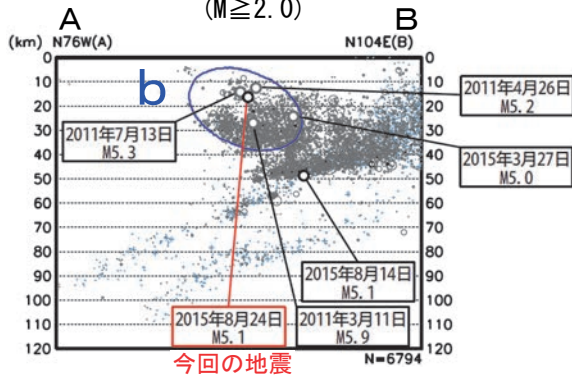
8 月 24 日 福島県沖の地震

震央分布図
(1997 年 10 月 1 日～2015 年 8 月 31 日、
深さ 0～120km、 $M \geq 3.0$)

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+
東北地方太平洋沖地震以降に発生した地震を薄い○
2015 年 8 月の地震を濃い○で表示

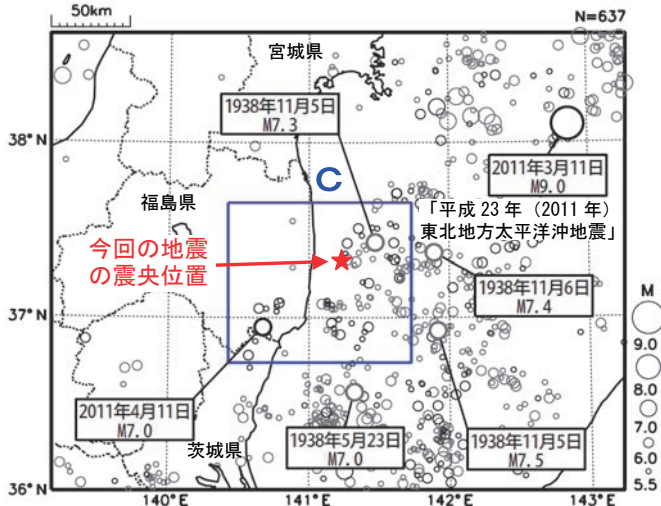


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)
($M \geq 2.0$)



震央分布図
(1923 年 1 月 1 日～2015 年 8 月 31 日、
深さ 0～120km、 $M \geq 5.5$)

2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示

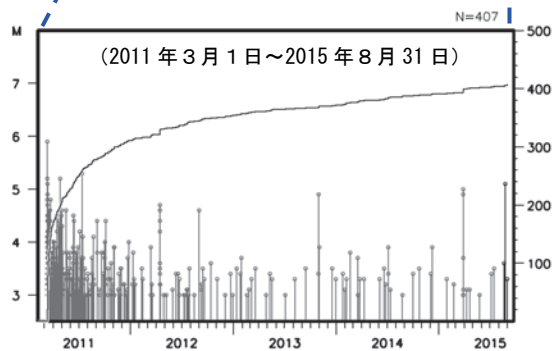
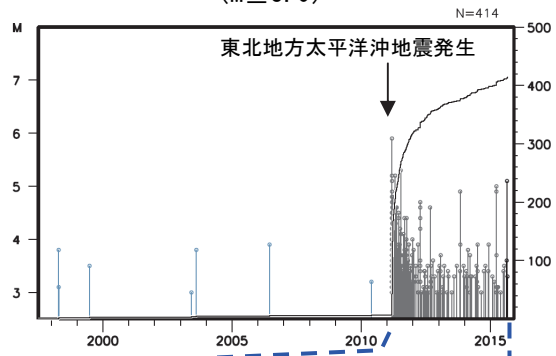


2015 年 8 月 24 日 14 時 49 分に福島県沖の深さ 16km で M5.1 の地震（最大震度 3）が発生した。この地震は発震機構（CMT 解）が南北方向に張力軸を持つ正断層型で、陸のプレートの地殻内で発生した地震である。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域 b）では、M4.0 以上の地震は発生していなかったが、「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の発生以降、M5 クラスの地震が発生するなど、地震活動が活発になっている。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺では、M7.0 を超える地震が時々発生している。また、震央付近（領域 c）では、2011 年 4 月 11 日に M7.0 の地震（最大震度 6 弱）が発生し、死者 4 人の被害が生じた（総務省消防庁による）。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図
($M \geq 3.0$)



領域 c 内の M-T 図

